



福島県知事

内堀雅雄様

令和元年台風第19号等災害に係る
被災者生活再建支援に関する要望

令和元年11月27日

福島県市長会

会長 立谷秀清



令和元年台風第 19 号等災害に係る 被災者生活再建支援に関する要望

令和元年台風第 19 号等により、県内では 12,000 棟を超える住家が床上浸水となるなど、過去最大級の大規模な浸水被害が発生しました。

この大規模な浸水被害は、激甚災害の指定を受け、自治体の復旧事業に対する国庫補助率の引上げなど手厚い支援が行われます。

一方で、住宅再建を支援する国の制度においては、床上浸水でも 1 メートル未満の場合は「半壊」以下となり、被災者生活再建支援法による支援金は、住宅を解体しない限り受けられません。

このため、被災者生活再建支援法の対象とならず、生活再建に向けた支援が乏しい、半壊以下の床上浸水世帯について、福島県独自の支援制度を創設するよう要望いたします。